



師走に入りこの冬は寒波襲来かと長期予想が出ています。今年も太平洋上にラニーニャ現象が発生し、貿易風が通常時よりも強く偏西風が蛇行することで、日本付近は寒気の影響を受けやすくなり、平年より寒くなる傾向という事です。豪雪で知られる十和田の酸ヶ湯温泉では11/28で既に80cmの積雪というニュース。独居老人の多い寒村では、雪かきボランティアが必要になるでしょう。事故の無いことを祈ります。そんな寒さと乾燥が気になる中、コロナとの闘いは既に2年越しとなり、仕事への取り組みはテレワークが定着しつつあるようです。コロナ後もこの傾向は続くでしょう。通勤時間や移動時間が削減でき、疲労が少なくなり仕事に集中できるという評価が労働省の調査では出ていますが、逆に仕事とプライベートの区別がしにくく、自分で自分の時間を管理することが難しいという評価もあるとか。私生活でも行動制限が取れて故郷の老親に会えたり、クリスマスに友人達と乾杯出来る街になったことは嬉しいことです。でも次の見えぬ敵に備え感染予防のマスクは忘れずにつけましょう。

Market Forecasts by Y. san -12月-

11月予測の自己評価 鉄スクラップ; × 銅; × アルミ; ○

鉄スクラップ



銅



アルミ



産業廃棄物

東京製鉄宇都宮工場の特級価格は11月56,000円/トンからスタート。27日時点55,000円/トン。12月は湾岸価格が下がっていますが、市中発生が少ないので横ばいと思われま

11月はLME9,510ドル/トン台、国内銅建値1,170,000円/トンでスタート。上げ下げを繰り返し、27日時点ではLME9,460ドル/トン台、国内銅建値1,180,000円/トン。12月は、市中の発生薄、LME銅在庫の減少を考えると多少は上がると思われま

11月はLME2,730ドル/トン台でスタート。相変わらず品薄状態が続いていますが、価格は最高値から急落。輸出の低調や自動車の減産から12月はかなり下がると思われま

ここ数ヶ月原油価格の上昇によりガソリンや軽油の価格も上がっています。収集運搬会社も苦勞されていると思いますが、今が価格改正の好機だと思います。安値受注をするよりは、適切な価格で質を上げたほうが良いでしょう。値上げによる需要は、一旦離れてもすぐに戻ると思われま

Topics

「おいしい食べきり」
全国共同キャンペーン

皆さま既にご存知の「食品ロス」につきまして、現在環境省は消費者庁、農林水産省及び全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会と連携して「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施していますのでその取り組みについて、環境省の資料からご紹介いたします。

我が国における「食品ロス」は年間約570万トンと推計されており、「食品ロスの削減の推進に関する法律」（令和元年10月施行）においては、消費者・事業者・地方公共団体を含む様々な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進していくこととされています。

このたび環境省は、消費者庁、農林水産省及び全国おいしい食べきり運動 ネットワーク協議会と共に、令和3年12月から令和4年1月まで「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施して、食品ロス削減の普及啓発を行います。

外食時の食べきりのほか、新型コロナウイルス感染症対策として、テイクアウト等による家庭での食事の機会増加も考慮して、テイクアウト時の適量購入や家庭での食べきりについても啓発を行います。

外食時には、残さず食べることが大切ですが、どうしても食べきれない場合の、「mottECO(もってこ)」（食べ残しを持ち帰る行為）を自己責任の範囲で取り組むことも啓発・推奨しており、「mottECO」に積極的に取り組んでいただいている

事業者や自治体等をリストにして、情報発信等を行っております。

【環境省「mottECO」活用事例等ホームページ】

http://www.env.go.jp/recycle/food/motteco_activity.html

また、消費者庁では、食べきるための工夫、作りすぎた料理をリメイクするレシピ等の各種様々な情報発信を行っております。その詳しい内容は紙面の都合で掲載できませんので、下記の主な紹介URLからご参照いただきたく宜しくお願い致します。

【消費者庁食品ロス削減特設サイト「めざせ！食品ロス・ゼロ」】

<https://www.no-foodloss.caa.go.jp/index.html>

【消費者庁食品ロス削減公式twitter】

https://twitter.com/caa_nofoodloss

【料理レシピサービスブックパッド「消費者庁のキッチン」】

<https://cookpad.com/kitchen/10421939>

出典：環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/press/110234.html>



Series

「不採用からの出発」第1回



TML 運輸部 上築 利信

初めまして、TML株式会社運輸部の上築利信(かみやな としのぶ)と申します。このたび「羅針盤」に4回に亘り投稿させていただきますのでお付き合いの程、宜しくお願い致します。

TML株式会社は、今年1月18日にトライマテリアル株式会社からTML株式会社に社名を変更致しました。旧社名トライマテリアルの社名の由来である3つのマテリアル(鉄、非鉄、プラスチック)にロジスティクスを加え、その頭文字である TML となりました。サービス向上に努めて参りますので、倍旧のご指導ご支援を頂きたく、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

私が旧トライマテリアルに入社して、早くも11年と7か月になります。前職は一般貨物の運送会社に勤め配車業務を担当していましたが、40歳の時に転職を決意し、トライマテリアル配車担当の求人募集に応募しました。面接当日、早く着き過ぎてしまい、近くで飛行機を見ていたのを覚えています。面接時間が近づき、事務所向かい歩いて見ると見覚えのある景色でした。当時東港金属の第一ヤード海側の所に展望台が有りましたが、19歳で免許を取ったとき、車を飛ばし、そこから夜間飛行を見に来た思い出の場所でした。

当時の事務所は今の事務所台費の所に有り、そこで面接を受けました。面接は三次面接迄有りました。一次、二次面接を通り、最終面接にたどり着いたのは、私ともう一人の方の2名でした。最終面接は福田社長が審判席に同席されており、結果はなんと不採用でした。不採用となりましたので、気持ちを切り替えて他で面接を受けていた中、数日後に「構内ドライバーの求人が有るのでやりませんか」と連絡を頂き、お受けする事にしました。

2010年4月に入社、構内移動を担当しました。業務内容は第1第3ヤード間から、当時近くに借りていた倉庫へ4tのアームロール車での色々な荷物移動でした。半年の月日が過ぎ、いつもの構内移動を行っているとして事務所に呼ばれ、「配車業務をやりませんか」とお話を頂きました。私と最終面接を受け、採用された方が突然辞めてしまったとのことでした。

元々配車担当を希望していたので即断でお受けしました。配車担当へ異動し、ドライバーの方からは「一般貨物の経験では産業廃棄物の配車はできない、長続きはしない」等と言われましたが、1ヶ月程度と同乗研修期間中に、品物、車両、積込方法、積込時間を勉強させて頂き、現在に至っております。

最近では配車システムを導入し、以前と比べスムーズになっております。また、今後は誰でもできるような配車システムにアップデートを予定しております。

その後の諸々は次回又。

